

秋田錦牛の美味しさになっこり笑顔



今年も、秋田県畜産農業協同組合の協力で、広面・下北手・太平の各小学校の給食に、市内産の秋田錦牛を調理したすきやき 644 食分が提供されました。

地産地消や食育推進の一環として、平成 26 年から市内の学校で順次実施しているこの取り組みは今回で 11 回目。

取材でおじゃました下北手小の児童たちは、「お肉が濃厚」「甘くておいしい」とおかわりの回数がいつもより多めで、大満足の様子でした。

(令和 6 年 12 月 20 日号広報秋田より一部抜粋)